

## 【公演事業】

### 1. 第20回 ローランド オルガン・フェスティバル

卓越したテクニックに定評あるヘクター・オリベラ氏をアメリカより招聘し、オルガン音楽の素晴らしさを訴求した。また第19回RMSオルガン・ミュージックフェスティバルの入賞者の演奏も披露し、幅広いジャンルで音楽の世界を満喫していただいた。

<日程/会場>	平成21年11月26日	東京：第一生命ホール	550名
	11月27日	浜松：アクトシティ浜松 中ホール	695名
	12月 2日	大阪：いずみホール	572名
<出演者>	ヘクター・オリベラ、「第19回RMSオルガン・ミュージックフェスティバル全国大会」入賞者 司会者：熊埜御堂可奈子		
<入場料>	一般3,150円 学生1,680円		
<後援>	文化庁、RET'S（RMS音楽指導者の会）、RMSメンバーズクラブ		
<協賛>	ローランド株式会社		

### 2. 第26回 レイクサイドコンサート

スパニッシュコネクション ウィズ フレンズを迎え、スパニッシュ/フラメンコ音楽やジャズ、クラシックなど、躍動感溢れるステージを地域住民にお楽しみいただいた。入場料は全額を浜松市社会福祉協議会に寄附。音楽を通して地域住民と交流する機会を提供することで、地域社会における芸術文化の振興に貢献することができた。

<日程/会場>	平成21年9月5日	ローランド(株)浜松研究所 音響リファレンスホール	161名
<出演者>	スパニッシュコネクション ウィズ フレンズ		
<入場料>	500円以上（全額を浜松市社会福祉協議会に寄附）		
<共催>	浜松市		
<後援>	静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、K-MIX		
<協力>	みどり音楽企画、ローランド株式会社		

### 3. ローランド・デジタルピアノ フレンドリー・コンサート 2009

世界的に有名なピアニスト・オルガニストであるトニー・フェネロン氏を招き、デジタルグランドピアノを使用したコンサートを開催した。また、RMSファンタスティック・ピアノコンクール入賞者の方々にはプロのピアニストと同じステージに立つ機会を提供し、お客様にはデジタルピアノの魅力を存分に楽しんでいただくことができた。

<日程/会場>	平成21年7月1日	東京：王子ホール	191名
	7月3日	大阪：フェニックスホール	211名
<出演者>	トニー・フェネロン、第7回RMSファンタスティック・ピアノコンクール入賞者		
<入場料>	一般2,100円 学生1,680円		
<後援>	RET'S（RMS音楽指導者の会）、RMSメンバーズクラブ、全国協力楽器店		
<協力>	ローランド株式会社		

## 4. ジャズライブ2009

地域のジャズ音楽の活性化、普及に結び付けていくためのライブを、国内外で活躍中の橋本有津子氏をはじめとする、女性オルガニストたちの出演により開催した。比較的小規模な会場で開催することにより、来場者には迫力あるジャズ音楽の魅力を存分にお楽しみいただいた。また、このコンサートを通じて、地域で活躍するオルガニストにも演奏の場を提供することができた。

<日程/会場>	平成21年5月16日 福山：福山駅前ピカデリー劇場2	126名
<出演者>	栢本雅子、橋本有津子、美淋つゆ子 他	
<入場料>	一般2,500円 学生1,500円	
<共催>	福山リビング新聞社	
<後援>	音楽館ピアノプラザ、山陽こだま楽器、やぎ楽器	
<協力>	フューレック、ローランド株式会社	

## 5. オルガンコンサート

国内外でアレンジャー、キーボーディストとして活躍中の橘ゆり氏を迎え、電子オルガンによる幅広いジャンルの音楽をお楽しみいただいた。中規模ホールでの開催によって、オルガンの魅力をより身近に感じていただくとともに、オルガン文化の普及と振興を図った。また、第18回RMSオルガン・ミュージックフェスティバル入賞者にはプロと同じステージに立つ機会を提供することができた。

<日程/会場>	平成21年7月17日 浜松：アクトシティ浜松中ホール	622名
<出演者>	アトリエ：橘ゆり パーカッション：梯郁夫 第18回RMSオルガン・ミュージックフェスティバル入賞者	
<入場料>	一般2,500円 学生2,000円	
<後援>	静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、K-MIX	
<協力>	ローランド株式会社	

## 6. ローランド ファミリーコンサート

各地域のショッピングセンターや、シネマコンプレックスなど不特定多数の人々の集まる場を会場とし、電子楽器を使用したコンサートを開催した。地域の音楽振興と音楽文化の活性化を図るとともに、地元の音楽教室で学ぶ生徒、講師、若手音楽家に演奏活動の機会を提供することができた。

<日程/会場>	平成21年4月5日 奈良：すずらん館サークル	
	8月2日 //	
	12月23日 //	
	5月17日 大阪：イオン大日ショッピングセンター	
	9月27日 横浜：クイーンズサークル横浜	
	10月3日 横浜：ワーナーマイカルシネマズ・港北ニュータウン	
	10月11日 大阪：ワーナーマイカルシネマズ・イオン大日	
<出演者>	プロ演奏家、マスタークラス受講生より選抜者、地元音楽教室講師・生徒	
<協力>	地元音楽教室、ローランド株式会社	

## 【講演会事業】

### 1. ローランド デジタルピアノ New Style Concert 2010

ナビゲーターとして作曲家の千住明氏を、演奏は国内外で活躍中のピアニスト横山幸雄氏を迎え、ピアノの魅力を存分に楽しめるコンサートを開催した。横山氏の確かなテクニックと、繊細な中にもダイナミックさが感じられる豊かな表現、そして千住氏とのトークを交えながらデジタルピアノの魅力と可能性を多くの方々に提案することができた。

＜日程/会場＞	平成22年2月19日	大阪：いずみホール	529名
	2月23日	東京：紀尾井ホール	476名
＜出演者＞	千住明、横山幸雄		
＜入場料＞	一般3,150円、学生2,100円		
＜協力＞	ローランド株式会社		

### 2. 教育機関へのコンサート

小学校をはじめとする教育機関で音楽鑑賞会を開催し、児童が音楽に触れる機会を提供した。また、大学に対し、当財団理事長・梯郁太郎による講演会、プロのオルガニストである橘ゆり氏による電子オルガンのコンサートを開催した。

#### ～音楽鑑賞会～

＜日程/会場＞	平成21年6月26日	兵庫県揖保郡：太子町立龍田小学校
	10月26日	兵庫県姫路市：姫路市立系引小学校

※9月10日 兵庫県赤穂市：赤穂市立赤穂小学校(インフルエンザの為中止)

＜演奏者＞ 熊埜御堂可奈子

#### ～講演会・コンサート～

＜日程/会場＞	平成21年10月30日	静岡県浜松市：常葉学園浜松大学
＜講演者＞	梯郁太郎	
＜演奏者＞	橘ゆり	

## 【普及支援事業】

### 1. 英国王立音楽検定の運営

音楽教育水準の向上と音楽の普及を目的とし、およそ90カ国、年間62万人以上が受検する世界標準の音楽検定として高い信頼性を誇る英国王立音楽検定を日本国内で実施した。電子楽器を使用した受検は当財団だけが認可を受けており、そのメリットも活かしながら全国展開での検定を実施してきた。平成16年度より日本代表事務局として運営にあたっており、広く一般層からも各種の楽器による受検者を募集し、受検の機会を提供することができた。

<実施概要> 春期 : [理論] 平成21年2月28日 114名  
東京、愛知、大阪、徳島、福岡  
[実技] 平成21年5月～6月 224名  
東京、愛知、大阪、兵庫、福岡

秋期 : [理論] 平成21年10月24日 85名  
東京、愛知、大阪、兵庫、福岡  
[実技] 平成21年11月～12月 231名  
東京、愛知、大阪、兵庫、高知、福岡、大分

<検定員> The Associated Board of the Royal Schools of Music からの派遣検定員

### 2. 第4期マスタークラス

オルガンやピアノ、ジャズやクラシックなど楽器の種類やジャンルを問わず、総合的な鍵盤楽器のプレイヤーおよび、優れた指導者を輩出するための「教育機関」として運営。

受講生は一般誌、ホームページなどで広く一般公募し、今期も国内外の著名なプレイヤーがその指導にあたった。成績優秀者には、ジャズライブやファミリーコンサートなど、広く演奏の場を提供するなど、若手音楽家による活躍の場の提供も積極的に行った。

<実施日程> 平成21年4月～平成22年3月  
<内 容> 定例セミナー：東京／大阪でそれぞれ、月一回ずつのセミナーを開講  
宿泊研修 : 浜松 平成21年 8月5日～8月7日  
特別セミナー：東京 平成21年 7月5日（トニー・フェネロン）  
11月21日（ヘクター・オリベラ）  
大阪 平成21年 7月4日（トニー・フェネロン）  
11月28日（ヘクター・オリベラ）

<受講者数> 29名（東京15名 / 大阪14名）

<担当講師> トニー・フェネロン、ヘクター・オリベラ、  
(敬称略・50音順) 小原孝、北爪道夫、国府弘子、齊藤一郎、佐山雅弘、佐々木昭雄、  
高橋多佳子、田代ユリ、橘ゆり、西村由紀江、橋本有津子、福士則夫、  
前田憲男、水永牧子、横山幸雄

### 3. オルガン・セミナー&ミニコンサート2009

世界的オルガニスト、ヘクター・オリベラ氏によるセミナーとミニコンサートを開催した。オルガンならではの音作りや演奏の醍醐味を伝え、実際にオリベラ氏による演奏も取り入れながら分かりやすく解説いただいた。受講者には目の前で繰り上げられる演奏を聴き、見ることでオルガンの魅力を体感していただくとともに、受講者自身が実践できる具体的な事例を数多く提示することにより、オルガン演奏の楽しさを訴求することができた。

＜日程/会場＞	平成21年11月20日	東京：RMS渋谷センター	21名
	11月29日	大阪：研修センター梅田	29名
	11月30日	岡山：シンフォニーホール	34名
＜出演者＞	ヘクター・オリベラ		
＜受講料＞	2,100円		
＜協力＞	ローランド株式会社		

## 【国際交流事業】

### 1. R. O. I. (Roland/Rodgers Organ Institute) への活動支援

ヘクター・オリベラ氏が主宰する音楽指導者団体（R.O.I.）の活動がよりスムーズに、かつ効果的に行われていくために必要な運営資金を「国際交流事業」として提供した。

＜実施日程＞	平成21年4月～平成22年3月
＜事業費＞	\$ 30,000
＜内容＞	R.O.I.(Roland/Rodgers Organ Institute)が主催・運営するコンサートや講習会、研修会に対する資金支援。アメリカ各国でのコンサート活動費の一部助成など。

## 【助成事業】

### 1. 助成金支給

電子楽器、電子技術を活用したコンサートや音楽研究、海外での音楽活動を支援するための国際交流など、団体・個人を問わず、電子楽器のさらなる発展と普及に結びつけていくことを目的に助成事業を行った。電子技術を応用した芸術活動を支援することで、芸術・文化活動の発展に寄与、社会に貢献することができた。

#### <助成先>

- SEKKY MUSIC FACTORY  
「第3回 FRESH Player Concert」
- 美淋つゆ子  
「第3回 美淋門下生発表会」
- 財団法人浜松市文化振興財団  
「バンド維新 2010」
- 竹内香  
「リレーフォーライフ芦屋 心のバリアフリーチャリティーコンサート」
- インターカレッジ・コンピュータ音楽実行委員会  
「インターカレッジ・コンピュータ音楽コンサート 2010」
- 東京佼成ウインドオーケストラ  
「第2回東京佼成ウインドオーケストラ 作曲コンクール」
- MASAKing  
「MASAKing&阿部清美 ジョイントコンサート」
- 社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院聖隷おおぞら療育センター  
「2009年度 フェスタおおぞら電子オルガンコンサート」
- システムサウンド21  
「第42回伊勢原観光道灌まつり『ローランド・BOX スタジオ前コンサート』」
- 財団法人都城市文化振興財団  
「アレンジャーズサミット 2009〜クロスオーバー〜  
with MJ スペシャルチェンバーオーケストラ」
- 豊中 RS ミュージカル  
「ミュージカル『トムとハックと子どもたち』」
- 浜松国際ピアノコンクール実行委員会  
「第7回浜松国際ピアノコンクール」
- 特定非営利活動法人静岡交響楽団  
「第2回せせらぎ音楽會」
- 浜松市楽器博物館  
「電子楽器コーナー展示/ミニコンサート」
- 株式会社東京国際フォーラム  
「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン  
『熱狂の日』音楽祭 2009 バッハとヨーロッパ」
- アカサス芸術教育研究所  
「英国王立音楽検定の普及・推進」

※公演中止 準備金のみ支給済み

- 特定非営利活動法人 芸術文化創造育成センター  
「Grand Symphonic Poem 龍神」

<助成金総額> 1662万円

## 2. 奨学金支給

音楽系の大学、短期大学、専門学校、高等学校における電子楽器関連の学科・コースに在籍する学生のうち、特に成績優秀な学生を選抜し、奨学金を支給した。

<給付期間>	平成21年4月1日～平成22年3月31日までの一年間
<支給金額>	月額 10万円
<対象者数>	2名 東 英絵 (東京藝術大学大学院 音楽研究科音楽文化学専攻) 福田成美 (仁愛女子短期大学 音楽学科演奏コース)
<支給総額>	240万円 (年間/2名)

## 3. 審査機関

### ■助成金／奨学金支給 選考委員会

団体、個人、国の内外を問わず一般公募した、電子楽器を使用した音楽研究活動に対し、助成先を選考した。音楽系の大学、短期大学、専門学校、また音楽系でなくとも特に音楽を深く学ぶ学生の中から成績優秀な学生を奨学生として選考した。

<出席者>	小原 光一 (評議員)、永野 和男 (理事)、中島 百合子 (理事)、 茂木 一衛 (評議員) 大村 泰之 (専務理事)、渥美 晴彦 (事務局長)
<日程/会場>	平成22年2月4日 渋谷エクセルホテル東急 (ドローイングルーム)



## **【出版事業】**

### **1. 財団ホームページ運営・リニューアル**

当財団の活動を広く一般に開示し、理解と協力、および活動への参加を促すことを目的として、芸術文化に関する最新情報を提供した。

### **2. 財団発刊教材の増刷**

電子楽器を効果的に活用した音楽普及のため、過去に制作した教材を増刷した。